

# Berlin Report

July 2021

## CONTENTS

- \* Project 1: frank Cafe
- \* Project 2: honiggelb

## 1. frank Café

### Project Overview

半年以上もの長いロックダウンが続いていたドイツ。エアロゾル感染を警戒して、他人との接触には屋外が推奨されていたこともあってか、テラスやガーデンの需要がいっそう高まっている。

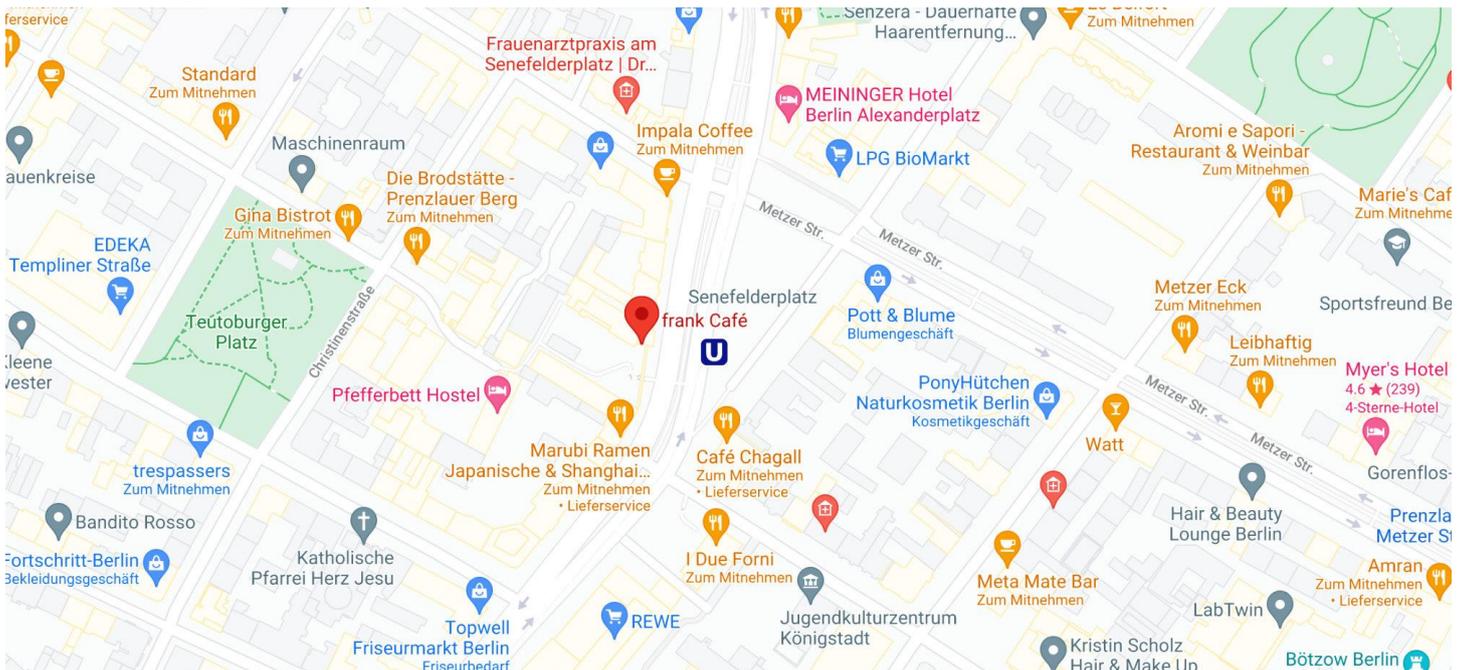
5月末から、ついに飲食店の屋外席の営業が可能となったが、まだロックダウン中だった4月に、広い庭に面した一角にオープンした「frank Café フランク・カフェ」は、まさに都会のオアシスのような存在だ。英語の「to be frank (正直にいうと〜)」という言葉から、飾らない、きさくに毎日立ち寄ってもらえるような存在になりたいという思いを込めて名付けられたカフェ。この店のインテリアのポイントとなっているのはグリーンだ。

入口から足を踏み入れると、緑でいっぱいの開放的な空間が広がる。6メートルの高さの店内には、オーナー自ら溶接して作った棚が張り巡らされ、そこかしこに観葉植物や多肉植物といったグリーンが置かれている。隣接するレストラン「KINK」のオーナーでもある Oliver Mansaray と Daniel Scheppan がこの店を作る時にイメージしたのは「インダストリアル・ジャングル」。使い込まれた大きな作業台をカウンターにして、輸送用パレットをリサイクルしたテーブルやヴィンテージ家具を無造作に置く。店内の奥にある古いドアには窓ガラスの代わりに鏡を入れて、スペースに奥行きを感じさせている。実はこのドア、古いアパートの改装時に取り外されたものだが、ベルリン在住の有名なラッパー、MC Bomber のグラフィティが描かれていたことがわかり、アート作品的な価値もあるものだという。ベルリンの街の一角を切り取ったような場所で楽しむ、軽食やコーヒーの味は格別だ。

### Project Details

1. Type of Business : Café, Bar
2. Open Date: 12/04/2021
3. Location: Schönhauser Allee 176, 10119 Berlin
4. Size: 80 m2
5. Oliver Mansaray, Daniel Scheppan

### LocationMap





19世紀に建てられた工場跡地にある店。広い中庭に面したドアは空気の循環のため全て開放。緑の多い店内は庭とつながっているように見える。





大きなガラス窓が温室を思わせる店内。無骨な家具や工場で使われていたランプなどが、インダストリー・ジャングルを演出する。



上：古い作業台をカウンターに。剥き出しになったコンクリートの壁の素材感と呼应する。

下：インダストリーを意識した家具は鉄の素材感を前面に押し出して。基調となっている青味がかかったグリーンに、ざっくりとした素材感のテキスタイルがアクセント。



## 2. honiggelb

### Project Overview

「はちみつの黄色」と名付けられたカフェは、その名前の通り、ビビッドな蜂蜜色をキーカラーにした明るいインテリアが印象的な店だ。オーナーのイディルは、旧姓がトルコ語で“養蜂家の息子”という意味だったことから、この店名とインテリアデザインのインスピレーションを得たという。

「1970年代のMelittaの独特の黄色の食器がとても好きで、5年ほど前から収集していたんです。いつからか、友達がこの色のものをプレゼントしてくれるようになって……。店内にあるのは私のコレクションの一部です」

自家製のジャムや、ガラスケースに並ぶ焼き菓子、軽食などもこの色が基調になっている。

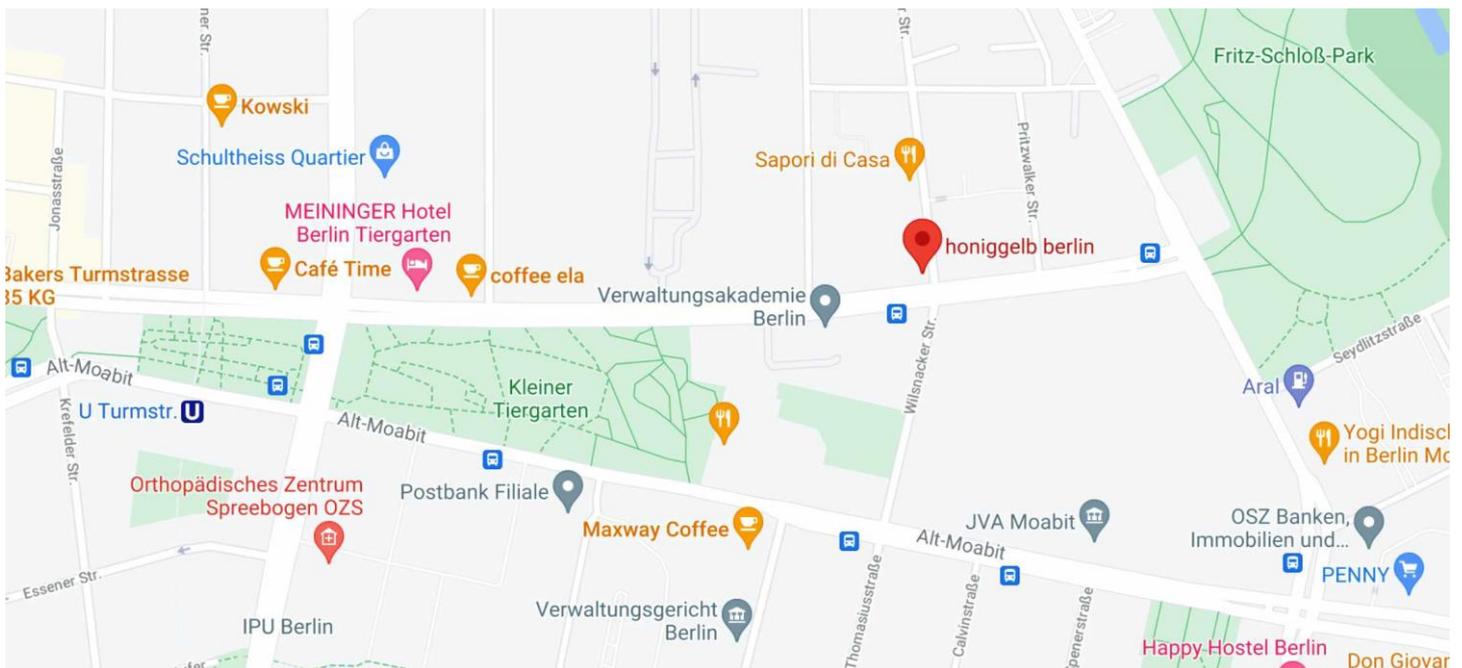
イディルと夫のファビアンはバウハウス大学の出身。木製の家具は全て、建築だけでなく家具作りも学んだファビアンの手によるもの。無駄のないシンプルな棚やカウンターなど、ともすれば面白味がなくなってしまいそうなところ、壁にハニカム構造を思わせる正六角形のプレートを取り付けてアイビーを絡ませたり、小さなランプを天井から高さを変えてぶら下げたりとリズムを与えることで、動きのある楽しいインテリアに仕上がっている。

また、店内には蜂蜜色に映える、濃い緑色の植木鉢がそこかしこに置かれているが、これは、まだ使えない屋内の席や、レジとのソーシャルディスタンスなどを取るための間仕切り、柔らかく引かれた境界線ともなっている。床にテープを貼っている店が多い中、インテリアと渾然一体となったセンスの良い解決策だ。

### Project Details

1. Type of Business : Café
2. Open Date: 04/02/2019
3. Location: Turmstrasse 10, 10559 Berlin
4. Size: 50 m2
5. Idil Scharf, Fabian Scharf

### LocationMap





上：屋内の席はいまだ営業不可。椅子を並べて植木鉢を並べて間仕切りに。下右：圧迫感のある入り口の支柱は中をくり抜いて植木鉢を置く棚に。下左：八角形のプレートに円柱を組み合わせて、蜂蜜色のオブジェの展示棚に。間に針金を渡してアイビーを絡ませて。





カウンターの側面にもハニカムタイルを使用。食器と焼き菓子、木の色が南向きの窓空の光に輝くようで、気持ちも明るくなる。